(1) 今までの経過について(概要)

年 月 日 内 容

〈平成23年度〉

〈平成24年度〉

8月~H24年3月:市庁舎「本館・新館・東館」耐震診断実施 <荒井設計>

⇒3月8日付け耐震診断審査報告

- ・・・「本館、本館増築棟、議会棟、東館」:建替等の抜本的対策が必要。
- ・・・「新館」: 耐震補強工事により耐震性は保たれ、使用可。

4月 1日	一・庁舎整備担当配置(管財課内)			
4月 23日	・二役協議(建設位置、庁舎規模、スケジュール等)			
6月 8日	・二役協議(庁舎整備検討委員会等について)			
7月 17日	・庁舎整備検討委員会要綱決定			
8月 17日	・庁舎整備検討ワーキンググループ設置要綱決定			
24⊟	・庁舎整備検討ワーキンググループメンバー決定(16名)			
9月 3日	・第 1 回ワーキンググループ会議(目的、耐震診断結果、現状と課題等)			
14⊟	・庁舎整備検討委員会委員決定(22 名)			
10月 15日	・第1回庁舎整備検討委員会(本庁舎の概要、耐震診断結果、現状と課題等)			
30⊟	・第2回ワーキンググループ会議(庁舎に求められる機能等)			
12月 21日	・第3回ワーキンググループ会議(庁舎に求められる機能等)			
1月 22日	・ 第2回庁舎整備検討委員会 (庁舎に求められる機能等)			
2月 25日	・第4回ワーキンググループ会議(庁舎に求められる機能、庁舎規模等)			
3月 18日	・ 第3回庁舎整備検討委員会 (庁舎に求められる機能等)			

< 平成25年度>······新体制: 財務部 庁舎整備準備室設置					
4月 1日	・検討委員会及びワーキンググループ要綱、委員等の変更決定				
22日	・二役協議(経過、スケジュール、規模・位置等基本的な考え方等)				
5月 1日	・第5回ワーキンググループ会議(庁舎規模、事業費、整備方法等)				
24日	・第4回庁舎整備検討委員会(庁舎規模、事業費、整備方法等)				

※検討委員会(4回~7回): 庁舎整備規模、庁舎の事業規模、整備方法及び整備位置

(8回~9回): 庁舎整備基本構想(案)を検討する予定。

【「庁舎整備検討委員会の今後の進め方について】

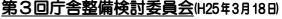
~【平成24年度】~

第1回庁舎整備検討委員会 (H24年10月15日)

- ・・・本庁舎及び東館の概要及び耐震診断結果について
- ・・・現庁舎の現状と課題及び構想策定スケジュールについて



- 第2回庁舎整備検討委員会(H25年1月22日) (1) 庁舎に求められる機能
 - ア 防災拠点としての機能
 - イ 来庁者の利便性を高めるための機能
 - ウ 市民との協働・まちづくりを進めるた めの機能
 - エ 議会運営を進めるための機



- (1) 庁舎に求められる機能
 - オ 行政事務を効率的に行うための機能
 - カ 高度情報化に対応するための機能
 - キ 環境と共生するための機能
 - ク 庁舎維持管理・セキュリティに必要な 機能



F

敕

備

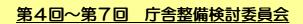
ŋ

+

グ

ヷ

【平成25年度】



- 〇 庁舎の整備規模(必要面積)
- 〇 庁舎の事業規模(事業費)

の検討(H25年5月24日)



- 〇 庁舎の整備方法(改修・建替)
- 庁舎の整備位置

の検討 (H25年7月)



- 整備方法・位置等のモデル評価(4パターン) 7 H25年 9月 ⇒比較項目の設定(評価基準)
- 整備規模・整備方法・整備位置のまとめ J H25年10月





第8回~第9回 庁舎整備検討委員会

○ 庁舎整備基本構想(案)の検討 (H25年12月・H26年2月)

~現庁舎の問題・課題から、求められる機能の検討~

現庁舎の問題・課題	求められる機能			
次川音の同題 · 床起	小項目		大項目	
①耐震性の不足による防災拠点機 能への不安	a 耐震性の確保			
・防災拠点として、耐震性の向上を図 る必要がある。	b 災害対策本部の整備	ア	防災拠点としての機能	
・大災害を想定した防災拠点機能の強 化を図る必要がある	c バックアップ機能の整備			
・防災関連施設の集約化を図る必要が ある	d その他機能の整備			
②施設・設備の老朽化による安全	a 窓口機能の整備		来庁者の利便性を高めるた めの機能	
性・経済性の低下	b 相談機能の整備			
・安心して庁舎を利用できるよう、老 朽化対策が必要である。	c ユニバーサルデザインへの対応	1		
3狭あい・分散化による市民サー	d 駐車場・駐輪場の整備			
ビスの低下	e その他機能の整備	_		
・窓口カウンターや待合スペースが狭	a 交流・まちづくり機能の整備	ゥ	市民との協働・まちづくりを進めるための機能	
い。 ・駐車スペースが狭く台数も少ないた	b 情報提供・発信機能の整備	_		
め、市民に不便を来している。	a 議場の整備		議会運営を進めるための機 能	
・市民の利便性を高めるため、部局等	b 委員会室の整備	エ		
の配置を見直す必要がある。	cその他、議会活動のための機能			
・執務スペースや書類保管スペースが 狭い。	a 執務空間の整備			
4ユニバーサルデザインへの対応	b 会議室等の整備	*	行政事務を効率的に行うた	
の限界	c 書庫及び倉庫の配置	1	が一般能	
ユニバーサルデザインへの対応は困難				
であり、根本的な解決が必要である。	d その他機能の整備			
⑤高度情報化への対応の限界 ・今後見込まれるICTの進展など、	a サーバ室、情報管理室の整備	カ	高度情報化に対応するため の機能	
高度情報化や多様なニーズに対応	b OAフロアの整備			
できない。	c その他機能の整備			
⑥環境負荷低減への対応の限界	a 自然採光・自然通風の利用		環境と共生するための機能	
・施設・設備が古いため、省エネルギ	b 再生可能エネルギーの活用			
一等の推進が困難である。	c 省エネルギー機器・設備の導入	+		
	d ライフサイクルコスト低減			
	e 周辺環境等への配慮			
※その他の課題・問題等	a 庁舎の機能維持			
・庁舎の維持管理、セキュリティ管理	b ライフサイクルコストへの配慮	ク	庁舎維持管理・セキュリティに必要な機能	
の不備	c 個人や行政情報の管理			
	d 夜間・休日のセキュリティ管理			
	e その他機能の整備			